



出雲市庁舎

やきものらしい味わい深い光沢感と釉薬：
鉄茶の風合いのタイル

建物外観の外壁に使用したタイルの表面の釉薬は、別名赤瓦と呼ばれている石州瓦の赤褐色をイメージした、鉄砂釉を使用しました。色合いは全6色で、焼成後の釉薬のバラつきで、さらに大きな色幅が出ています。タイルの施工場所は、外壁空間や面を繋ぐ内外装壁に対して、効果的に使用されています。空間全体の中での素材対比や赤と黒との色合いのコントラストを配慮して、タイルはバランス良く配置されています。

DATA

設計：日建設計・みずほ設計 出雲新庁舎
設計共同体

施工：中筋・今岡・トガノ・御船・中央建設
共同企業体

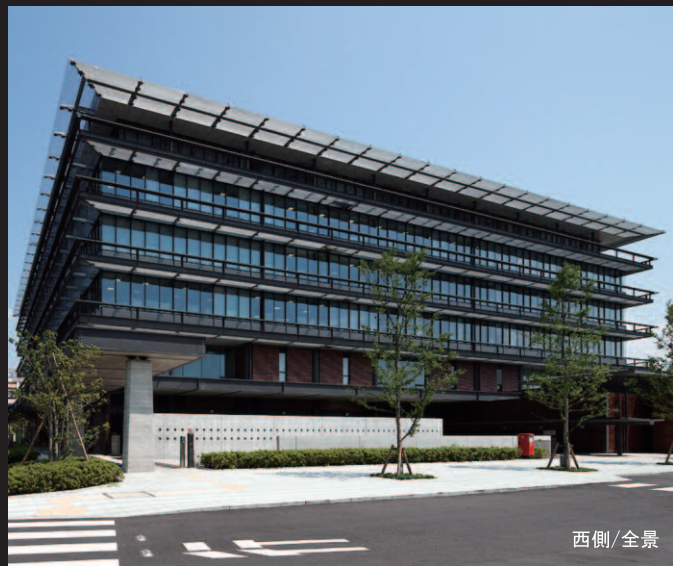
所在地：島根県出雲市今市町70

竣工：2009年2月

商品情報

外装壁湿式特注

FT-11/295×60×25/OM3013-A1, A2, C1, D1, E1

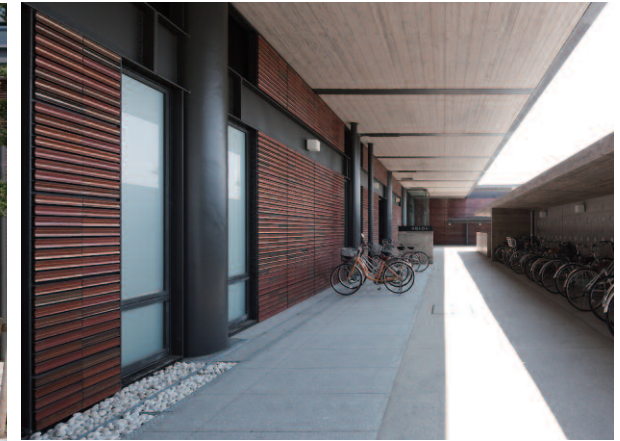


西側/全景

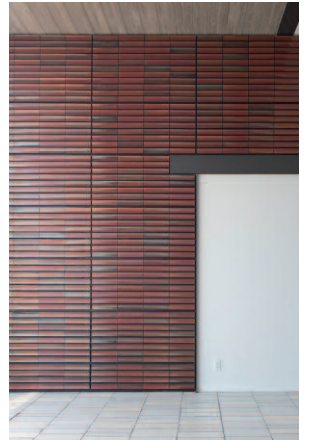
外観



西側正面出入口 中景



西側駐輪場



西側駐輪場 近景

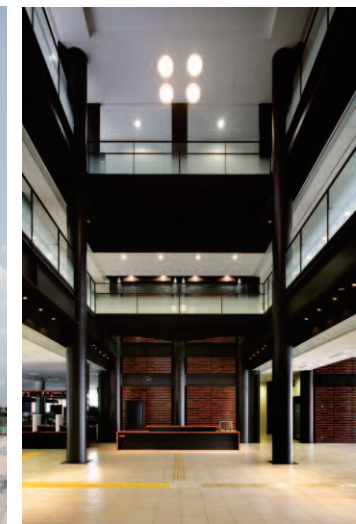
外観



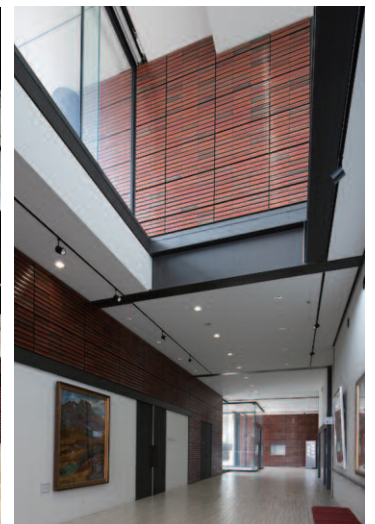
北西側中景



北西側近景



東側 1階総合案内受付側全景



西側1階通路全景

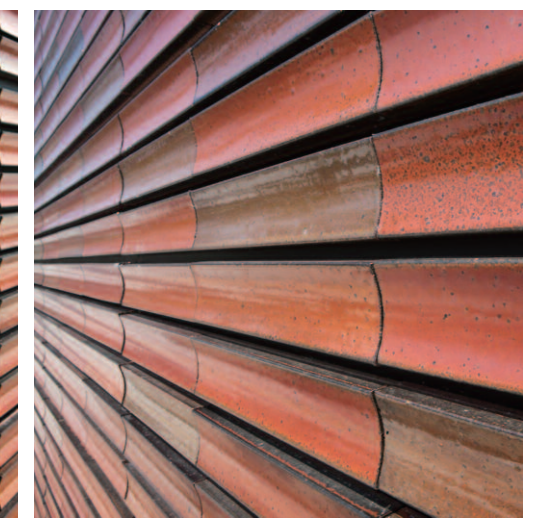
ディテール



タイルディテール



タイルディテールアップ



タイルディテールアップ